



マイタウンガイド

矢立地区編

市民保養所

「峠の家」

市民保養所「峠の家」は国道7号線沿いの矢立峠にある施設で、宿泊室、プール、キャンプ場、児童遊園地などがあり、四季を通じて家族や職場、青少年のグループなど誰でも利用することが出来ます。

●「峠の家」

☎ 51-2353

人物登場

大館からも

甲子園へ

渡部 銅喜さん

(白沢・23歳)



「私が小学生のころは、プロ野球の王選手や長島選手にあげられた野球少年でした。矢立小学校時代から野球を始め、本格的には矢立中学校時代からです。その後秋田経済法科大学付属高校に入学、三年生のときに第六十四回(五十七年)の甲子園大会に出場することができました。県予選大会まではエースとして



がんばったのですが、本大会前に腰を痛めてしまい補欠になってしまいました。それでも、私にとっては、一番の思い出です。高校卒業のとき、プロ野球からの誘いがあったんですが、プロに入るよりは、県内の子供たちに野球の指導をしたいと思い、教師の道に進みました。現在、花岡中学校の野球部で監督をしています。『エラーをした選手に対してなぐさめられるようなチームの和』や『どんなときにも耐えることのできる子供』になつてもらおうよう指導していきたいと思っています。

最後に、大館市内にも野球のうまい中学生はたくさんいます。是非、市内の高校が甲子園に出場できるよう期待するとともに、私なりに応援したいと思っています。」